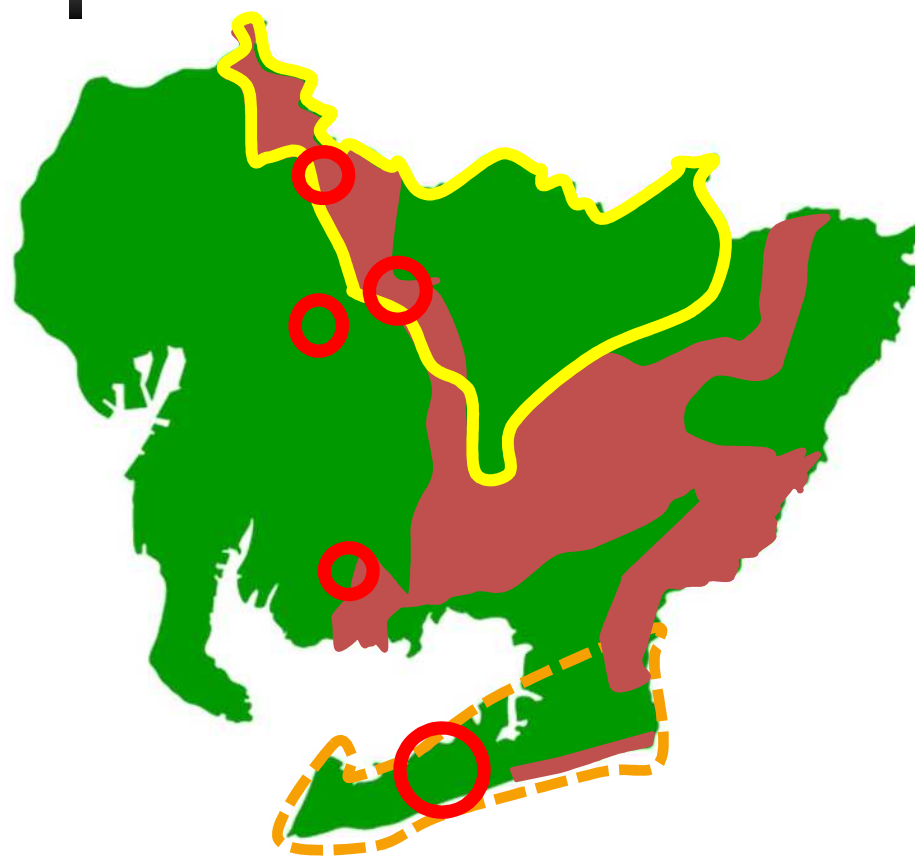


愛知県のCSF発生及び対策の状況

愛知県

11月26日現在



○ 養豚農場での発生
5市 17例 46農場
約6.4万頭

■ 経口ワクチン散布

→ 陽性野生イノシシ
陽性 103頭 (8市町)

**--- 渥美半島
野生イノシシ捕獲強化**

○ 主な対策

- 1 養豚農場での感染拡大防止
 - (1) 発生農場での防疫措置
 - (2) 早期出荷事業(6市6農場)
 - (3) 家伝法30条に基づく全農場の緊急消毒命令
 - (4) 車両消毒装置の県内全域設置(年度内設置予定)
 - (5) 県内全域の養豚農場を対象としたワクチン接種
初回接種199農場約19万9千頭(10/25~11/23)
- 2 野生イノシシへの対策
 - (1) 捕獲強化(交付金単価の上乗せ等)
 - (2) 経口ワクチン散布(16市町)(散布予定を含む)
 - (3) 渥美半島野生イノシシ捕獲根絶協議会の設置
- 3 農家への経営支援、消費拡大等
- 4 体制の強化 (2019.8.1)
家畜防疫対策室、野生イノシシ対策室の設置